



2学期がスタートします



2学期が始まりました。異常な暑さは、1学期の早い時期から始まり、『北海道でも40度を超える』というようなニュースがあったのは、学校で過ごす事だけを考えれば夏休み期間中でよかったと思っていました。9月が目の前となりましたが、日中は涼しくなる気配も感じません。皆様、いかがお過ごしでしたか。自宅のように涼しい快適な場所で過ごしていると、登下校の時間や教室以外で過ごす場合については体が慣れるのに時間がかかるかもしれません。「質のいい十分な睡眠」と「こまめな水分補給」をキーワードに徐々に体を慣らして元気に過ごしてほしいと思っています。

閑さや 岩にしみ入る 蟬の声



この有名な句は、俳人松尾芭蕉が元禄2年5月27日山形市にある宝珠山 立石寺（通称山寺）に参詣した際に詠んだ有名な俳句です。1000段程山道を登ると聞いて不安が過ったのですがどうしても参詣したかったので、必要最低限の暑さ対策をして挑戦することとしました。いくら東北地方であっても、8月の猛暑と言われる時期に参詣したことは間違いだったのではないかと何度も後悔しながら持参した飲料水もすぐになくなってしまいました。何度諦めようと思った事か。それでも、どうしても参詣したかった理由が頭に浮かびついに辿り着く事ができました。達成感は、言葉では言い表せないくらいでした。

響き渡る蟬の声。俳句と同じように蟬の声だけが聞こえていましたが、絶景でした。人は、どうしてもやりたいと思った事があると何があっても成し遂げるし、成し遂げることで自信がつきます。きっと、これ以上の苦行はないと思うので頑張れると自分に力が湧いてくるような感情があります。

今日から始まる2学期も、子ども達が頑張りたいと思って何事にも挑戦し、達成感を味わってほしいと思っています。私たち園和小学校教職員も、2学期の子ども達の姿を想像しながら夏季休業期間中には、様々な場所で研修の機会を有効に活用してきました。

保護者、地域の皆様と共に大切な子ども達の健やかな成長のためにアイデアを出し合い当たり前のことを当たり前のように行いつつ、活気ある毎日を送りたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

（文責：横山 智恵子）

< 8・9 月 の 行 事 予 定 >

日	曜	行 事	日	曜	行 事
8/29	金	始業式 12:00 下校	12	金	身体測定 (4年) 自転車教室 (3年)
1	月	火曜校時 12:30 下校	15	月	敬老の日
2	火	給食開始 月曜校時 委員会	16	火	身体測定 (5年)
			17	水	身体測定 (6年)
			18	木	
3	水	自然学校説明会 身体測定 (6年)	19	金	第132回創立記念日(登校日) 園和子どもまつり 給食後 13:30 下校
4	木	夏休み作品展 身体測定 (5年)	22	月	2年研究授業 2年生以外給食後 13:30 下校
5	金	夏休み作品展 修学旅行説明会	23	火	秋分の日
			24	水	校外学習 (4年:浄水場)
8	月	朝会 クラブ 身体測定 (ひまわり)	25	木	
9	火	特別時間割 1年生 14:15 頃下校 2年生以上 15:00 頃下校 身体測定 (1年)	26	金	
10	水	銀行日 地区別集団下校 14:30 頃下校 身体測定 (2年)	29	月	委員会
11	木	身体測定 (3年)	30	火	

< 10月の 行 事 予 定 >

2日(木)~3日(金)
6年 修学旅行

7日(火)
2年 校外学習
(王子動物園)

9日(木)
就学時健康診断
13:05 下校

13日(月)~17日(金)
5年 自然学校

15日(水)
給食後 13:30 下校

21日(火)
6年 連合体育大会

27日(月)~31日(金)
読書週間

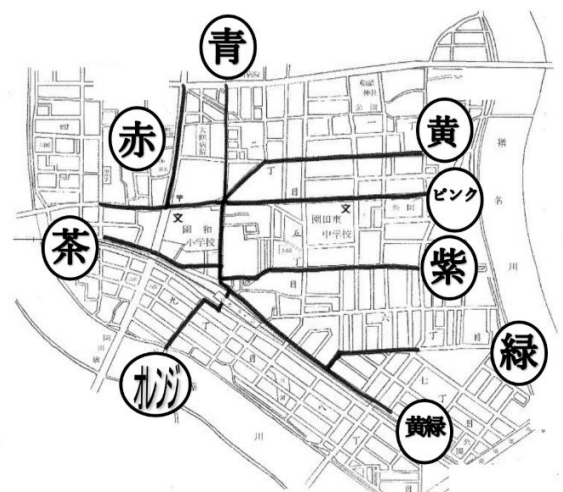
☆集団下校について

10日(水)に地区別集団下校を予定しています。1学期と同様に色別で集まることになっています。地図を参考にどの色のチームで帰るのか、お子様と一緒に確認をお願いします。兄弟で同じ色のチームで帰るように必ず確認をしておいてください。

あわせて集団下校、児童ホーム、自宅以外(祖父家・デイスサービス等)のいずれの方法で帰るかも確認をお願いいたします。

通学路別に高学年→中学年→低学年の順に、職員引率で下校していきます。高学年の下校時刻は14時半頃になります。低・中学年については、高学年に続いて速やかに下校します。デイスサービス(お迎え)を利用する児童は、14時15分頃に引き渡し予定です。

※集団下校以外で下校する場合(児童ホームなど)、変更がある場合は、5日(金)までに連絡帳・スタディプラン等で担任までご連絡いただきますようお願いいたします。



今年の9月19日で創立132年を迎えることとなりました。
右の写真は、創立100周年の際に作られたもので、
切れ目の左半分が今までの100年、右が将来を表しているようです。
東門を入ってすぐ右手にあるので、またご覧ください。

